4 FDに関する取り組みについて

FDが教育改善、教育の質向上に向けて機能するようFDの実質化に向け、各学部のFD活動と大学教育開発センター（以下「センター」という）のFD支援・推進活動との有機的な連携を図りながら、組織的なFD支援事業として多様な取り組みを行った。

●全学的教学資産の共有化

各学部が主体的に取り組んでいる教育活動やFD活動について、その取り組み状況や成果などを全学に紹介するFD報告会（学部主催、センター共催）を開催した。報告会は原則公開制とし、取組事例のさらなる発展と学内普及を目的として、センター会議のもとに同会議構成員が中心となった学内アドバイザーボードを設けて報告会に参加し、情報交換・意見交換等を行った。

●学期半ばに実施する授業アンケート（記述式）の試行

学期中に学生へのフィードバックが可能となるよう、第

1学期・第2学期のそれぞれ学期半ばに、学生を対象とする簡易な記述式の授業アンケートを試行した。

●組織的な大学院FDへの取り組み

2010年度から現行のセンターに、大学院FDを支援・推進していく機能を付加するとともに、大学院FD会議を新たに設置し、組織的FD活動をさらに支援・推進する体制を整備した。

●FD支援の取り組み

センターの継続的なFD活動として、学生による授業アンケート（学期末）の実施や、指定・自己応募研究プロジェクト、FDフォーラム、FDサロン、公開授業・講評会、ICT支援セミナー等を実施した。また、関西FD連絡協議会、戦略的大学連携支援事業「FD包括研究」（略称）、全国高等教育研究所等協議会へ参画し、新たなFDに関する研究や情報収集に努めた。